



令和8年6月30日(火)発行

## 進路説明会を開催しました

### 進路担当

6月15日(月)に全学年の保護者を対象とした進路説明会を行いました。160名を超える保護者の方に参加いただき、3年生はもとより、1年生の保護者の参加割合が高く、中学校卒業後の進路について早くから関心をもたれるご家庭が多いように感じています。

### 札幌市の中学生を取り巻く進路事情

中学3年生にとって進路選択は大きな節目です。近年は高校やその先の進路の選択肢が多様化しているため、中学1・2年生のうちから自分の興味や得意なこと、将来について考えることがますます大切かと思えます。

中学校卒業後の進路状況を見ると、北海道教育委員会の調査では高校進学率は例年95%前後と高く、多くの生徒が高校進学を選択しています。特に札幌市は道内最大の進学エリアであり、多様な高校が集まっていることから、生徒一人ひとりの希望や適性に合った進路選択が可能です。

高校の種類も幅広く、公立・私立を問わず、普通科のほかに工業・商業・情報系などの専門学科、総合学科などが設置されています。大学進学を目指す生徒だけでなく、専門的な知識や技術を身につけたい生徒にも多くの選択肢があります。また、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)指定校や国際交流に力を入れる学校、部活動が盛んな学校など、それぞれ特色ある教育を展開しています。

進学先を検討する際には、学費に関する支援制度も重要なポイントです。「高等学校等就学支援金制度」の拡充により、公立高校の授業料及び、ほとんどの私立高校で毎月の授業料が実質無料です。そのため近年は、学費だけでなく教育内容や学校の特色、進路実績などを重視して学校を選ぶ家庭が増えています。

### 話し合いの大切さ

進路選択を進めるうえでは、学校説明会やオープンスクールへの参加が有効です。学校の雰囲気や授業内容、進路実績、通学環境、学費などを直接確認できるため自分に合った学校を見つける貴重な機会となります。生徒本人だけでなく、ぜひ、保護者の皆様も説明会・見学会等に参加され、見学後にお子様と感想を共有し、興味を持ったことや将来挑戦したいことについて話し合うことをおすすめします。早い段階から情報収集を進めることで、進路選択の幅を広げることにつながります。

進路選択は将来を決めるゴールではなく、新たな学びや挑戦へのスタートです。中学1・2年生のうちから将来について考える習慣を持ち、自分の可能性を広げる準備を進めていきましょう。

本校でも、生徒一人ひとりが可能性を広げられるよう、今後も進路指導と情報提供に努めてまいります。ご家庭でも、お子様の思いに耳を傾けながら将来について話し合う機会を大切にいただければありがたいです。



本校の校章は、学校ができる前の準備の時期に、初代校長の平佐武彦先生が「開校の日に関に合わせたい」と考えて作られたものです。雪の形や星の形、「栄」という文字を使ったいくつかの案がありましたが、どれもじっくりと、先生方で何度も話し合いが行われました。

その中で生まれたのが、今の校章です。「栄」という字をもとに、雪の形をイメージしたデザインにしたことで、北国らしさと学校の名前の両方を表すことができました。雪には「清らかさ」や「厳しさ」、そして「北の文化を大切に育てていく」という願いが込められています。「栄」の文字には、地域の文化がより豊かに広がっていくようにという思いが重ねられています。

開校からこれまで変わらない校章には、本校の歩みと願いがしっかりと刻まれています。

## ■第3学年 修学旅行【6月2日～4日(東京方面)】

### 修学旅行を終えて

私が修学旅行を通して、特に学んだことは、何か知らない場所やものに出会う時は「事前に調べておいたほうがいいこと」と「時間を守ることの大切さ」です。自主研修当日は、台風の影響で元々行く予定ではなかった東京駅構内での自主研修となりました。そのため、東京駅の大きさに何度か道に迷ってしまい、またどのようなお店があるのか分からず、夕食の場所を見つけるのにも時間がかかりました。そのため、行く予定ではない場所であっても、万が一に備えて、事前に調べておいたほうがその状況に合わせて対応できることが分かりました。また道に迷ったせいで、集合場所には、集合時間ギリギリに到着となったので、常に時間を確認して5分前行動をとることの大切さを改めて学ぶことができました。中学校最初で最後の修学旅行、台風がきたり予想外のハプニングがたくさんあったりと大変でしたが、逆に東京駅を満喫できたり、東京の景色をしっかりと目にすることができ、大満足でした。また東京は私が小学校2年生のころまで、ずっと過ごしてきた大切な故郷なので、久々に訪れることができ少し懐かしさも感じて幸せでした。



### ハプニングの先に

私が修学旅行で成長したことは2つあります。1つ目は、臨機応変に行動できたことです。二日目の自主研修は計画を一から立て直したり、その後もその計画すら無しになってしまったりと大変でした。そんな時は、いかに柔軟に行動するかだけではなく、変更をすぐに飲み込み、ここからどう楽しむかを考えることが大切であることに気づき、行動できました。2つ目は、時間をよく見て時間通りに動くことができたことです。しおりをよく見て先の行動を確認しておくことで、周りに迷惑をかけずにスムーズに動けただけでなく、班でも確認して勘違いをなくせました。これからも、この班、学級、学年で一丸となれたことを忘れずに、2つのことを意識して良い学校生活を送っていきたいです。



### 学びあるテーマ

修学旅行で僕たち5班は「怪盗キッドからの予告状・地図に記されぬ空白～ミッシングピース～」というテーマで自主研修をするつもりだった。しかし、当日は台風にあたり、予定していた自主研修はできなかった。でもその日は東京駅に行くことができ、最初のテーマ通り、地図にない穴場を探す自主研修ができた。東京駅はとても広く、地図がないと絶対にまわれなかった。そのなかでも、地図ばかり頼るのではなく、自分の目で面白そうな場所やきれいな場所を探すことで、意外な穴場を見つけられた。期間限定の売場や、きれいな景色は、地図だけみても見つけられない。5班はそんな穴場を注目してまわり、とても楽しい自主研修になった。自分の目で見ることを大切に、地図にない場所こそ驚きがあって楽しいことを学べたので、とてもいいテーマだった。



## ■第2学年 宿泊学習【5月25日～26日(富良野・旭川方面)】

### 協力の大切さ

私は、今回の宿泊学習を通して、仲間と協力することの楽しさと、お互いに助け合って生きていくことの大切さを学びました。出発前は、みんなと2日間をうまく過ごせるか少し不安もありましたが、それ以上に楽しみな気持ちで胸がいっぱいでした。

1日目は、まず富良野演劇工場でコミュニケーションプログラムを受けました。声を掛け合ううちに、心の緊張がほぐれていくのが分かりました。その後の旭山動物園の自主研修では、班の仲間と爬虫類・両生類舎や猛獣舎、レッサーパンダ等を見学しました。トリの村では、様々な鳥を間近で見ることができました。班長として未熟な点も見つかりましたが、班員と楽しく自主研修ができたと思います。そして、2日目に訪れた植松電機での体験が私にとって一番心に残る思い出となりました。植松社長の講話では、「思うは招く」という言葉が強く心に刺さりました。「どうせ無理」と諦めてしまうのではなく「だったらこうしてみよう」と考え続けることの大切さを教えていただき、胸が熱くなりました。私も普段の生活の中で諦めてしまいそうになる瞬間がありますが、社長のお話を聞いて、自分の可能性を自分で決めてはいけなくと強く思いました。そして、ロケット制作では、部品を細かく組み立てるのが大変でしたが、友達とアドバイスを交わして夢中で作りしました。完成したロケットが、空に向かって勢いよく打ち上がった瞬間は、言葉にできないほどの感動と達成感がありました。

この2日間の宿泊学習は楽しい思い出だけでなく、自分を成長させてくれる貴重な経験となりました。植松電機で学んだ「思うは招く」という言葉を胸に、これからの学校生活でも難しいことに対して「無理だ」と決めつけず、まずは自分から考えて挑戦していきたいです。



## ■第1学年 校外学習【5月29日(札幌市内自主研修)】

### 校外学習を終えて

私は校外学習での反省点が大きく分けて2つあります。それは、班員がけんかなどでもめたことと、そのことを止められなかった自分についてのことです。今回の班は自分の意見をしっかりと持っている人が多く、よく対立していました。そこで争いを治めるのが班長の仕事なのですが、注意して嫌われそうと考えすぎてしまい、行動に移せませんでした。今考え直すと、学習に集中するために良くないことは良くないというのも、『主体性に学習に取り組む態度』の一部なのではないかと感じたので、これからはこの考えを頭に入れながら班をまとめたいです。

また、思い出は地下鉄に班全員で乗ったことです。いつもと同じ電車なのに友達と乗ると、乗り換えや待ち時間も特別感があり、とても楽しかったです。もう一つ挙げると、街中で道に迷ったときに、みんなで問題を対処することの面白さを知ったこともです。

校外学習は中学生になってから初めての行事で、改めて集団行動の難しさに気づかされましたが、全体の団結力が少し上がった感覚がしたので、この調子で学校祭などでも全員全力投球できるようにがんばりたいなと思いました。



## ■■ 7月の主な行事予定 ■■

1日(水)	全校協議会	14日(火)	期末懇談①・8組個人懇談(1年)①
3日(金)	委員会・局会・学年協議会	15日(水)	期末懇談②・8組個人懇談(1年)②
6日(月)	生徒会役員選挙告示	16日(木)	期末懇談③・8組個人懇談(1年)③
7日(火)	部活動写真撮影・学期末清掃①	17日(金)	期末懇談④・8組個人懇談(1年)④
8日(水)	学期末清掃②	21日(火)	3年学年集会・期末懇談⑤・8組個人懇談(1年)⑤
9日(木)	完全下校	22日(水)	2年学年集会・期末懇談⑥・8組個人懇談(1年)⑥
10日(金)	8組校外学習①	23日(木)	1年学年集会
13日(月)	学校祭PJ長会議・学期末清掃③	24日(金)	1学期終業式・職員会議(完全下校)